

報道関係者各位

2026年3月25日

宇土市役所

Press Release

—お問い合わせ—

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当:東(ひがし)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電話:0964-27-6608/メール:machi05@city.uto.lg.jp



全国約2,200消防団の頂点 宇土市消防団が最高栄誉「まとい」を受章 受章報告のため宇土市長を表敬訪問

宇土市消防団は、消防団の最高栄誉章である日本消防協会特別表彰「まとい」を受章しました。「まとい」は、日本消防協会が行う機関表彰の中で最高位に位置付けられる特別表彰で、昭和54年から制度が開始。全国約2,200の消防団の中から毎年わずか10団体のみに授与されるもので、消防団にとって最も名誉ある表彰とされています。「まとい」は江戸時代の火消しに由来する旗印で、全長2.1メートル、高さ:約210cm 金箔・銀箔・漆塗りで重さ約8キログラムの特製の「まとい」が授与されました。熊本県内で「まとい」が授与されたのは、3年ぶり11例目です。このたびの受章に伴い、宇土市消防団本部が受章報告のため宇土市長を表敬訪問します。

■表敬訪問概要

- 1 日時 令和8年3月27日(金)15:00～
- 2 場所 宇土市役所3階 第1応接室
- 3 訪問者 宇土市消防団 団長 伊豫 孝信 ほか5人
- 4 内容
 - ・日本消防協会特別表彰「まとい」受章報告
 - ・市長との懇談
 - ・記念撮影

■宇土市消防団について

宇土市消防団は、地域住民で構成される消防団として、火災対応や災害時の活動をはじめ、地域防災力の向上に向けた活動を行っています。熊本地震の際にも、昼夜問わず多くの団員が災害復旧活動に従事しました。さらに令和4年9月に行われた熊本県操法大会では、消火技術の正確さや速さを競う操法競技で見事優勝し、熊本県代表として全国大会へ出場しました。日頃からの消防活動や訓練、地域との連携などの取り組みが評価され、今回の受章につながりました。

【この件に関する問い合わせ】危機管理課 危機管理係 ☎0964(27)3304 (裏面あり)



Press Release

—お問い合わせ—

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当:東(ひがし)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電話:0964-27-6608/メール:machi05@city.uto.lg.jp



公益財団法人日本消防協会 消防団特別表彰「まとい」について

参考

1 日本消防協会「特別表彰まとい」の概要
消防団にとって最高の栄誉とされる表彰。

- (1) 創設 1979年度
- (2) 授与数 全国で毎年度10消防団 各都道府県消防協会から毎年度1団の上申が可能。
- (3) 授与要件 ①日本消防協会表彰旗及び消防庁長官旗を受彰済みである。
②全国消防操法大会出場歴又は県消防操法大会の優勝歴がある。

(4) 県内消防団受彰歴(カッコ内は旧市町村名)

- ①昭和56年 人吉市消防団
- ②昭和60年 宇城市消防団(三角町)
- ③昭和62年 熊本市消防団(北部町)
- ④平成7年 菊池市消防団(洒水町)
- ⑤平成12年 天草市消防団(本渡市)
- ⑥平成15年 天草市消防団(五和町)
- ⑦平成17年 天草市消防団(牛深町)
- ⑧平成21年 菊池市消防団
- ⑨平成27年 芦北町消防団
- ⑩令和4年 御船町消防団
- ⑪令和7年 宇土市消防団 ←今回受章



【まとい】

高さ:約210cm

金箔、銀箔、漆塗り

2 本年度の受彰消防団(宇土市を除く)

遠野市(岩手県)、川島町(埼玉県)、上三川町(栃木県)、北杜市(山梨県)、大府市(愛知県)、海津市(岐阜県)、広陵町(奈良県)、大竹市(広島県)、鳥栖市(佐賀県)、

参考 まといについて

- ・「まとい(纏)」とは、江戸時代に町火消の各組が用いた旗印の一種で、組により様々な意匠が凝らされている。
- ・当時の火災現場では、体力・威勢に優れた「まとい持ち」が屋根に上がって「まとい」を掲げ、消火活動の目印とするとともに、仲間の士気を鼓舞した。